

富国生命保険 相互会社 大阪富国生命ビル

●大阪市北区

省CO₂・ヒートアイランド防止に貢献する、森の大樹をイメージしたビル

【贈呈理由】 高効率水冷スクリーチャーと温度成層型水蓄熱システムの導入により電力負荷の平準化を実現



大阪富国生命ビル

大阪富国生命ビルは、高層部のオフィス用途、地下街と接続するアトリウム(店舗含む)、教育・文化・芸術振興を目的とす

る関西3大学(大阪大学、京都造形芸術大学、立命館大学)との産学連携施設などで構成されている。建物を大樹に見立て、広がりのある低層部から矩形の高層部へと伸びていくフォルムを表現している。低層部は樹皮を表現するガラスカーテンウォールが、変化する周囲の情景を映し込んで印象深い表情を演出する。

低層部の自然光で満たされるアトリウム空間「フコク生命(いのち)の森」は、森の画像を転写したフォレストウォールやフローリングの床から形成され、地下街、地下鉄、地上のオフィスロビー、低層部の大学などを行き交う人々の広場となっている。

地域社会への貢献を計画のコンセプトとしており、自然エネルギーを利用した省エネルギーシステムの導入や環境に配慮した最新の設備計画により、CASBEE

(建築環境総合性能評価システム)大阪・Sランクを取得するとともに、「CASBEE 大阪 OF THE YEAR 2010」を受賞。熱源は高効率水冷スクリーチャー、温度成層型水蓄熱槽を導入している。

大阪富国生命ビルは電力負荷の平準化やCO₂の削減に大きな効果をもたらすとともに、地球温暖化防止・ヒートアイランド防止に貢献している。

大阪富国生命ビル

所在地:大阪府大阪市北区小松原町2-4

建築設計:清水建設(株)一級建築士事務所/ドミニク・ペロー・アーキテクチュラル(外観他デザイン)

建築施工:清水建設(株)

蓄熱設備設計:清水建設(株)

蓄熱設備施工:清水建設(株)

延床面積:68,491m²

竣工:2010年(新設)

●蓄熱設備概要

水蓄熱式空調システム 熱源機:水冷スクリーチャー(熱回収型) 1,560kW×1台(神戸製鋼所)

蓄熱槽:1,000m³(冷温水槽)